

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	新花巻図書館整備基本計画	計画等の策定日（制定日）	令和7年5月19日
対象区分	公共の用に供される重要な施設の建設計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】生涯学習の拠点施設として、知識の向上や心の豊かさを求める市民ニーズに的確に対応できる機能を備えた新しい花巻図書館を整備する。 【内容】平成29年8月に策定した「新花巻図書館整備基本構想」に基づき策定する新花巻図書館の整備にあたっての基本的計画 【区分】新規 【建物完成までのスケジュール】令和7年12月～令和9年3月 基本設計・実施設計業務委託、令和9年～12年 図書館本体・外構工事、令和12年度中の開館予定		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市立図書館協議会での審議	花巻市立図書館協議会での審議
周知方法 及び 周知時期	花巻図書館と連携し、開催日2週間前までに郵送により通知する。	花巻図書館と連携し、開催日2週間前までに郵送により通知した。
実施時期 (月日) 及び 実施回数	令和3年2月、令和3年4月 2回	令和7年5月13日 1回
対象者 (対象 地域)	学校教育の関係者(2)、社会教育の関係者(2)、家庭教育の向上に資する活動を行う者(4)、識見を有する者(2)、公募による者(2) 計12人	学校教育の関係者(2)、社会教育の関係者(2)、家庭教育の向上に資する活動を行う者(4)、識見を有する者(2)、公募による者(2) 計12人
実施結果 及び 意見提出 件数等		意見件数 5件

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法	各回とも、開催後1か月後を目途に市ホームページに掲載する。	開催3日後に市ホームページに掲載した。 (令和7年5月16日)

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
学校教育の関係者や公募により委嘱された委員より計画内容に対する疑義や意見の提示を受けることで、計画の内容を分かりやすくすることに寄与した。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
実施時期について、新花巻図書館整備基本計画(案)の策定に時間を要し、当初の予定よりも実施時期が遅くなった。 また、実施回数について、基本計画(案)を策定するまでの期間、たたき台として作成した基本計画(試案)によりその都度、図書館協議会からご意見を伺いながら進めてきたものであり、市民参画としての開催は1回に変更し、パブリックコメント及び市民説明会の結果を反映させたものに対しご意見をいただいた。
○反省点があれば記入してください
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください

対象の名称	新花巻図書館整備基本計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施
名 称	新花巻図書館整備基本計画（素案）パブリックコメント	新花巻図書館整備基本計画（案）に関するパブリックコメント
周知方法 及び 周知時期	広報はなまき令和3年1月15日号に掲載するとともに、市ホームページ、SNS、FMIはなまき、有線放送で周知する。 素案については、当課、総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、各保健センター、各市立図書館に備え付ける。	広報はなまき令和7年3月15日号、4月1日号、4月15日号に掲載し、市ホームページ(令和7年3月26日)、SNS(令和7年3月26日)、FM花巻(令和7年4月1日から4月30日)、有線放送(令和7年3月31日から4月30日)で周知した。 基本計画（案）は、当室、総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、各振興センター、花巻保健センター、各市立図書館、ぷらっと花巻に備え付けた。
実施時期 (月日) 及び 実施回数	令和3年2月（1か月間）	令和7年4月1日から4月30日（1か月間）
対象者 (対象 地域)	全市民	全市民
実施結果 及び 意見提出 件数等		意見提出者 86名 資料閲覧回数 226回（備付54回、市ホームページ172回） 意見件数 133件

方法②	当初予定	実施内容
結果公表の方法	市ホームページに掲載する。（令和3年3月）	市ホームページに掲載したほか、市内各施設に資料を設置した。（令和7年5月18日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

<p>○市民参画により効果があったことを記入してください</p> <p>全市民を対象とした意見表明の機会を設けることができた。 市民の目線から計画内容に対する疑義や意見の提示を受けることで、計画の内容を分かりやすくすることに寄与した。</p>
<p>○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください</p> <p>周知方法について、市民の関心が高い事業であることから、広報はなまきへの掲載回数を1回から3回に増やした。 また、実施時期について、新花巻図書館整備基本計画（案）の策定に時間を要し、当初の予定よりも実施時期が遅くなった。 結果公表の方法について、市ホームページにアクセスできない市民のために市内各施設に資料を設置した。</p>
<p>○反省点があれば記入してください</p>
<p>○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください</p> <p>多くの意見をいただいたが、質問と意見の判別が難しい場合があり、市としての回答を出す場合に判断が難しいこともあったので、新花巻図書館計画室である程度の判断基準の準備が必要であった。</p>

方法②

対象の名称	新花巻図書館整備基本計画
-------	--------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法③	意見交換会の開催	意見交換会の開催
名 称	新花巻図書館整備基本計画（素案）に関する市民説明会	新花巻図書館整備基本計画（案）に関する市民説明会
周知方法 及び 周知時期	広報はなまき令和3年2月1日号に掲載するとともに、同時期に市ホームページ、市公式SNSに掲載する他、FMはなまきと有線（東和地域）でも放送する。	広報はなまき令和7年4月1日号に掲載し、市ホームページ(令和7年3月26日)、市公式SNS(令和7年3月26日)に掲載した他、FMはなまき(令和7年4月1日から4月19日)と有線（東和地域）(令和7年3月31日から4月19日)でも放送した。
実施時期 (月日) 及び 実施回数	令和3年2月中旬から3月中旬 4回（花巻・大迫・石鳥谷・東和で各1回）	①令和7年4月15日 大迫交流会館 ②令和7年4月16日 東和コミュニティセンター ③令和7年4月17日 石鳥谷生涯学習会館 ④令和7年4月19日 生涯学園都市会館（4回）
対象者 (対象地域)	全市民	全市民
実施結果 及び 意見提出 件数等		①大迫交流会館 11名/ 4件 ②東和コミュニティセンター 27名/ 8件 ③石鳥谷生涯学習会館 12名/ 6件 ④生涯学園都市会館 68名/20件 (計118名) / (計38件)

方法③	当初予定	実施内容
結果公表の方法	市ホームページに掲載する。（令和3年4月）	市ホームページに掲載したほか、市内各施設に資料を設置した。（令和7年5月19日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
参加いただいた市民のすべての疑義に対し回答することができた。市民の目線から計画内容に対する疑義や意見の提示を受けることで、計画の内容を分かりやすくすることに寄与した。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
新花巻図書館整備基本計画（案）の策定に時間を要し、当初の予定よりも実施時期が遅くなった。 また、結果公表の方法について、市ホームページにアクセスできない市民のために市内各施設に資料を設置した。
○反省点があれば記入してください
当日の運営について、参加いただいた市民から、場の雰囲気などから自分の意見が言えなかったというご指摘があった。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
説明会の運営について、すべての参加者が意見を言いやすいよう工夫する必要がある。

方法③

対象の名称	新花巻図書館整備基本計画
-------	--------------

4 市民参画実施チェック項目

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）
☐ 意向調査 ☒ パブリックコメント ☒ 意見交換会 ☐ ワークショップ ☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募 ☐ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）
☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）
☒ 広報 ☒ ホームページ ☒ SNS ☒ FMはなまき ☒ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☐ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

3 パブリックコメントを行う場合について
☒ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。 実施期間 令和7年4月1日～令和7年4月1日まで 30日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）
☒ 計画等の公表場所及び方法は適切か ☐ 広報 ☒ ホームページ ☐ SNS ☐ FMはなまき ☒ 有線放送 ☐ 報道機関への発表 ☒ 公共施設等への資料備付 ☐ その他適当と認める方法（ ）

【参考】

方法①	内 訳	実施コスト計	0 円
参画実施コスト			

【参考】

方法②	内 訳	実施コスト計	1,346 円
参画実施コスト	資料設置用フラットファイル10冊@306円×4袋×1.1=1,346円		

【参考】

方法③	内 訳	実施コスト計	0 円
参画実施コスト			

【参考】

方法④	内 訳	実施コスト計	円
参画実施コスト			

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があったとした項目と理由
<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 方 法 <input type="checkbox"/> 周 知 <input type="checkbox"/> 実施時期・場所等 <input type="checkbox"/> 対象者(対象地域) <input type="checkbox"/> 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があったとした項目と理由
<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 方 法 <input type="checkbox"/> 周 知 <input type="checkbox"/> 実施時期・場所等 <input type="checkbox"/> 対象者(対象地域) <input type="checkbox"/> 結果公表